

# CMP バイオクリン HB

2017年8月  
No. 5982

**タイプ** 3液形シリコンエラストマー系防汚塗料

**特長**

- ①防汚剤を含有しておらず環境に優しい。
- ②優れた汚損除去効果があります。
- ③耐久性に優れ、長期間効果を発揮します。
- ④シリコン1回塗りにより塗装工程の短縮が可能です。
- ⑤低温硬化性が優秀。

**用途** 船底部防汚用

**塗料性状**

混合比率 (質量比)	主剤 : 硬化剤 : 硬化促進剤 = 77 : 18 : 5
色	ライトグレー、赤錆
密度	1.03 g/mL (ISO:2811)
容量NV (VS)	71 ± 2% (ISO:3233)
重量VOC	25.3 wt% (Method24)
塗付量 (理論値)	290 g/m <sup>2</sup>
膜厚	ウェット 282 μm ドライ 200 μm

(D.F.T. 200 μm)		0°C	5°C	10°C	20°C	30°C
乾燥時間	指触	7時間	5時間	3時間	2時間	1時間
	硬化	18時間	12時間	7時間	4時間	2時間
塗装間隔	最短	—	—	—	—	—
	最長	—	—	—	—	—
可使時間	—	45分	45分	30分	30分	30分
熟成時間	最短	15分	15分	0分	0分	0分
注水までの時間	—	40時間	30時間	24時間	18時間	12時間

**塗装条件**

塗装方法	エアレススプレー、はけ塗り
気象	温度:0°C以上、湿度:30~85%RH
エアレススプレー時	適正粘度:— チップ No.: (GRACO) 519~721 二次(塗料)圧: 2.0 MPa ガン移動速度: 60~80 cm/秒
シンナー	シリコン用シンナーA、 希釈率: 0~5°C 5%、5°C~10°C 3%、10°C以上0% [各容量%]
適合下塗	CMPバイオクリンSG、CMPバイオクリンR
適合上塗	—

**使用上の注意**

- ①換気、火気に十分注意して下さい。なお、塗装のみならず、塗膜が硬化するまで換気が必要です。
- ②3液混合形ですので、規定の混合比で混合してから使用して下さい。まず主剤を均一になるまで十分攪拌した後、硬化剤を徐々に加えて全体が均一になるまでさらに十分攪拌して下さい。さらに硬化促進剤を加えて、均一になるまで攪拌して下さい。
- ③原則、希釈せず使用して下さい。
- ④塗装機器の洗浄には、「エポキシ用シンナーA」を使用の方が洗浄が容易です。
- ⑤SDSおよび容器に表示の注意事項をよく読んで取り扱い下さい。

**荷姿** 16Lセット

危険物表示	【主剤】	【硬化剤】	【硬化促進剤】
消防庁登録記号	0471SB	047405	047452
引火点	34.5°C	26.8°C	23°C
消防法危険物区分	第二石油類	第二石油類	第二石油類
爆発限界 (体積%)	下限 1.1%、上限 12.0%		
有機溶剤区分	第二種有機溶剤	第二種有機溶剤	第二種有機溶剤

**備考**

- ①塗装条件等については最寄の弊社営業所にお問い合わせ願います。
- ②塗料密度、容量NV(VS)、VOC量は、製品サンプルの実測値です(無希釈)。色相・ロット等により数値が若干変動する場合があります。

本製品説明書に記載されている使用条件、使用上の注意事項等を逸脱した使用により生じる品質の異常は使用者の責任にて対応願います。当社が指定する以外の塗料、添加剤等を混合すると、単に品質の異常をきたすのみならず、安全上の問題が発生することもありますので、使用者の責任において安全性、品質等を確認願います。